

化学肥料低減計画書

作付概要

作物名	作付面積(a)
その他	
計	

氏名(法人・組織名)	
住所	
電話番号	

- 1 実施する(してきた)取組メニューに「○」を付してください。
- 2 「令和4年度又は令和5年度を取組」には、実施する取組メニューが2つ以上必要です。
そのうち1つ以上は、新しい取組、従来の取組の強化・拡大(「◎」で記入)を含むようにしてください。

取組メニュー	前年度までの取組	令和4年度又は令和5年度を取組
ア 土壌診断による施肥設計		
イ 生育診断による施肥設計		
ウ 地域の低投入型の施肥設計の導入		
エ 堆肥の利用		
オ 汚泥肥料の利用(下水汚泥等)		
カ 食品残渣など国内資源の利用(エとオ以外)		
キ 有機質肥料(指定混合肥料等を含む)の利用		
ク 緑肥作物の利用		
ケ 肥料施用量の少ない品種の利用		
コ 低成分肥料(単肥配合を含む)の利用		
サ 可変施肥機の利用(ドローンの活用等も含む)		
シ 局所施肥(側条施肥、うね立て同時施肥、かん注施肥等)の利用		
ス 育苗箱(ポット苗)施肥の利用		
セ 化学肥料の使用量及びコスト節減の観点からの施肥量・肥料銘柄の見直し(ア～スに係るものを除く)		
ソ 地域特任技術の利用(大阪エコ農産物の生産)		

令和4年度又は令和5年度に取り組む内容(時期、対象作物名、面積、資材名など)を記入してください。

記号(ア～ソ)	取組内容(予定)
	時期: 取組面積: 対象作物: 内容(資材名など):
	時期: 取組面積: 対象作物: 内容(資材名など):
	時期: 取組面積: 対象作物: 内容(資材名など):

私は、添付した領収書(請求書)等記載の肥料(肥料費)について以下のとおり、確約します。

当年(令和4年6月～令和5年5月)の肥料として確実に購入し、自らの農業生産に使用します。

※チェック欄にチェックした上で署名してください。

氏名(自署)